

総排泄腔外反症、膀胱外反症の診断、治療のため当院に
入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究
に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>泌尿器科</u> 職名 <u>部長</u> 氏名 <u>杉多 良文</u> 連絡先電話番号 <u>078-945-7300</u>
実務責任者	所属 <u>泌尿器科</u> 職名 <u>部長</u> 氏名 <u>杉多 良文</u> 連絡先電話番号 <u>同上</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、杉多良文までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

1986年1月1日より2004年12月31日までの間に、泌尿器科にて総排泄腔外反症、膀胱外反症の診断、治療のため入院、通院し、診療、手術、検査などを受けた方。研究への参加を同意されなかった方は対象となりません。

2 研究課題名

総排泄腔外反症・膀胱外反症に対して尿路変向術を行った長期観察例の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院泌尿器科

4 本研究の意義、目的、方法

総排泄腔外反症、膀胱外反症において尿禁制を得るための尿路再建術は、おもに膀胱頸部閉鎖術、膀胱拡大術、導尿路造設術あるいは代用膀胱造設術、導尿路造設術が選択されます。これらの手術は導尿路の導尿困難、消化管を用いることによる膀胱結石および悪性腫瘍などの可能性を有するため、長期フォローが必要です。小児期にこれらの手術を受けた患者さんの成人期へのスムーズな移行を図るため、当院で成人期に達した患者さんを対象にカルテを後方視的に検討し、注意点、問題点などを明らかにする。

5 協力をお願いする内容

研究に必要な診療録・画像データの収集にご協力をお願いいたします。

6 本研究の実施期間

研究機関の長の許可日～2025年12月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 泌尿器科 杉多良文

電話番号 078-945-7300

Fax 078-302-1023

以上